

低入調査
基準価格

事前公表を廃止

市川市

同額多発に適正積算促す

千葉県市川市は、1月から低入札調査基準価格の事前公表制を廃止した。同市では、2006年6月から予定価格を事後公表、調査基準価格を事前公表していたが、その後、数社が調査基準価格と同額で応札してく

り引きで落札決定するケースが相次いでいた。これを受け、入札参加者それぞれに適正な積算を促すため、今回の措置に踏み切った。

今年度に入り、低入札「訳書をつくってもらい、価格調査の対象は、06年競争環境を整えたい考え」に比べ3分の1程度減った。赤字受注や低利益の工事を避ける企業戦略などの影響も考えられるが、調査基準価格への張り付きが多発したことの影響もありそうだ。

同市は、今回の措置で国土交通省など同様の予定価格や調査基準価格を事前に公表しないことにした。同市は、すべての入札参加者に適正な内